

令和6年5月16日  
国土交通政策研究所

## 国土交通政策研究所 研究発表会を6月5日(水)に開催！

今年は

持続的経済成長の実現のための

「国・都市の発展段階等に応じたインフラシステム海外展開に関する調査研究」

豊かで活力ある地域づくりと分散型国づくりのための

「持続可能な地域づくり戦略と連携した地域公共交通政策に関する調査研究」

「公共空間活用と持続可能な地域経営に関する調査研究」

等、全8本の発表を予定しています。

国土交通政策研究所では、日頃の調査研究活動の成果を広く皆様に報告し、業務の参考として  
いただくとともに、調査研究の改善充実を図るため、毎年、研究発表会を開催しております。

1. 日 時 令和6年6月5日(水)10時15分～16時15分
2. プログラム 次頁参照
3. 申込み方法 Teams による WEB 配信で行いますので、参加を希望される方は以下の内容を  
メールにてご連絡ください。  
発表会近くになりましたら、WEB 配信用 URL を連絡いたします。  
件 名: 【参加希望】研究発表会  
本 文: 氏名(ふりがな) 所属 電話番号 メールアドレス  
送付先: hqt-prilit ki.mlit.go.jp ( を@マークに変えてお申し込みください)
4. 締め切り 令和6年5月31日(金)
5. その他 参加費無料  
当日の資料等については後日、国政研 HP に掲載いたします。  
[https://www.mlit.go.jp/pri/kouenkai/index\\_p.html](https://www.mlit.go.jp/pri/kouenkai/index_p.html)

【問い合わせ先】 国土交通政策研究所 総務課 佐藤・中村  
新宿区四谷 1-6-1 四谷タワー15階  
TEL 03-5369-6002(内線 103、106)

# 国土交通政策研究所 研究発表会

日時：令和6年6月5日(水) 10時15分～16時15分

## <午前の部>

- 10:15 ~ 10:50 【交通・都市計画】  
持続可能な地域づくり戦略と連携した地域公共交通政策に関する調査研究  
主任研究官 南 聡一郎
- 10:50 ~ 11:25 【グリーン都市物流】  
環境負荷軽減のための都市物流の先進事例と都市・交通政策に関する調査研究  
研究官 澤村 治基
- 11:25 ~ 12:00 【ICT活用交通】  
ICT活用によるモビリティサービスと都市交通との取組の連携に関する調査研究  
主任研究官 竹内 龍介

## <午後の部>

- 13:20 ~ 13:55 【ビジネスジェット】  
ポストコロナにおける移動ニーズに対応したビジネスジェット等の活用に関する調査研究  
主任研究官 可児 貴明
- 13:55 ~ 14:30 【インフラ海外展開】  
国・都市の発展段階等に応じたインフラシステム海外展開に関する調査研究  
～海外におけるスマートシティの事例に着目して～  
主任研究官 鶴指 眞志  
研究官 澤村 治基
- 14:30 ~ 15:05 【公共空間】  
公共空間活用と持続可能な地域経営に関する調査研究  
研究官 深沢 瞳
- 15:05 ~ 15:40 【既存住宅】  
既存住宅の流通・活用促進に関する調査研究  
研究官 西原 まり
- 15:40 ~ 16:15 【水災害】  
米国の水災害対策と土地利用規制の取組について  
～テキサス州ハリス郡及びヒューストン市の事例等～  
総括主任研究官 田中 和氏

概要は別添をご覧ください。

発表者から20分程度報告し、その後10分ほど質疑応答を行います。

発表者・タイトルは変更することがあります。また、進行に応じ、時間が多少前後することがあります。

## 国土交通政策研究所 研究発表会 概要

令和6年6月5日

時間	講演タイトル	発表者 ファシリテーター	概要
10:15 ～ 10:50	【交通・都市計画】 持続可能な地域づくり戦略と連携した地域公共交通政策に関する調査研究	主任研究官 南 聡一郎  研究官 澤村 治基	欧州において、交通計画と都市計画等の連携による、地域旅客交通政策が実施されている。本研究では、欧州10カ国の交通計画と都市計画等の連携に関する法制度比較をおこなうとともに、幹線鉄道網の活用や、広域連携を含むスイス、フランスの先進事例について深掘り調査を実施した。
10:50 ～ 11:25	【グリーン都市物流】 環境負荷軽減のための都市物流の先進事例と都市・交通政策に関する調査研究	研究官 澤村 治基  主任研究官 村田 遊	都市における物流の環境負荷軽減を確実に進めるため、欧州等の取組を参考に、ICT等を活用した物流と都市・交通インフラの連携等によるCO2排出量削減等の方策を検討するために研究調査を行っている。本調査研究の1年目は、欧州における都市物流の先進的な取組を整理し、オランダ、ベルギー、イタリアの事例を深掘り調査した。
11:25 ～ 12:00	【ICT活用交通】 ICT活用によるモビリティサービスと都市交通との取組の連携に関する調査研究	主任研究官 竹内 龍介  主任研究官 可児 貴明	欧州各国で展開されている、ICT活用によるモビリティサービスの向上に注目し、モビリティサービス及びモビリティ計画等にICTがどのように活用されているかといった視点で、ドイツ、イタリア、スウェーデンの3カ国を対象に、モビリティデータ活用の施策やその効果の他、データ連携、また、社会実装や市民参画といった点について調査研究を行った。
13:20 ～ 13:55	【ビジネスジェット】 ポストコロナにおける移動ニーズに対応したビジネスジェット等の活用に関する調査研究	主任研究官 可児 貴明  主任研究官 南 聡一郎	ポストコロナにおける、利用者ニーズに対応した新たな航空需要の創出のため、ビジネスジェット等の利用促進に向けて、国内の地方空港の周辺地域のサービス等に関して、空港からの二次交通に重点をおいて事例調査を行い、取組や課題をとりまとめた。
13:55 ～ 14:30	【インフラ海外展開】 国・都市の発展段階等に 応じたインフラシステム海外展開に関する調査研究 ～海外におけるスマートシティの事例に着目して～	主任研究官 鶴指 眞志 研究官 澤村 治基  研究官 深沢 瞳	海外におけるスマートシティの事例について、今後成長が期待されるアフリカ・中東地域や先進国の事例として欧米地域に着目し、各国におけるニーズと、競合国企業等の参入動向等について整理・分析を行った。
14:30 ～ 15:05	【公共空間】 公共空間活用と持続可能な地域経営に関する調査研究	研究官 深沢 瞳  研究官 西原 まり	国内における公共空間活用（道路、河川、公園）の取組にかかる収支構造に着目し、実際に活用を行う事業者等が活動資金をどのように確保しているかといった点に焦点を当てて事例調査を行い、固定的な活動資金の確保手法、イベント開催等による活動資金の確保手法および行政からの支援や連携の内容についてとりまとめた。
15:05 ～ 15:40	【既存住宅】 既存住宅の流通・活用促進に関する調査研究	研究官 西原 まり  主任研究官 鶴指 眞志	人口減少等に伴い、空き家が増加している中、既存住宅の活用や流通促進が求められている。本調査研究では、既存住宅の所有者を対象としたアンケートおよびインタビュー調査により、既存住宅の売却・賃貸等の意向、意思決定や建物の管理の実態を把握するとともに、各主体による既存住宅の流通の取り組みを調査し、課題を整理した。
15:40 ～ 16:15	【水災害】 米国の水災害対策と土地利用規制の取組について ～テキサス州ハリス郡及びヒューストン市の事例等～	総括主任研究官 田中 和氏  研究調整官 吉野 広郷	米国においても、近年、水災害の激甚化・頻発化が大きな課題となっている。2017年の米国のハリケーン・ハービーを踏まえた水災害対策や土地利用規制の取組について、テキサス州ハリス郡及びヒューストン市の事例等を報告する。